

「令和5年度山形県公立高等学校推薦入学者選抜方法に係る各校の取組みシート」の見方

県立やまがた高等学校(全日制)	
求める生徒像 1 個に応じた学習を通して、向上心を高め、自己実現を目指すことのできる人材の育成 2 自己肯定感を培い、自他を理解し、社会性を育むことができる人材の育成 3 地域を愛し、地域社会を活性化することのできる人材の育成	Aは、調査書の各教科の学習記録(各教科の評定、観点別学習状況、選択教科の評定)の評価割合です。 小規模校の推薦入学者選抜における県外志願者の受入れの有無を示しています。
大学科です。普通科・商業科など 工業科 (〇〇科、△△科) ← 小学科です。機械システム科、電子システム科など	県外志願者の受入 有
出願要件 ← 出願するために必要な条件 キャリア形成に係る要件と、それ以外の要件のいずれか一つ以上に該当する者 上記の場合には、1キャリア形成に係る要件と、2～5で示した要件のどれか一つ以上に該当した場合に、出願条件を満たすことになり、志願できる	選抜規準 (A調査書学習の記録 : B調査書学習の記録以外 : C面接 : D作文 : E基礎学力検査) A 30 : B 20 : C 30 : D 10 : E 10 Bは、調査書の学習の記録以外(総合的な学習の時間、特別活動の記録、校外活動の記録、行動の記録など)の評価割合です。 Eは、基礎学力検査の評価割合です。
1 キャリア形成に係る要件 将来さらに高度な教育や専門分野の教育を受けることを希望し、明確な目的意識を持つ者 キャリア形成(自分の在り方・生き方や、将来の進路等につ	面接の観点 ①目的意識を持っているか ②積極性があるか ③コミュニケーション能力があるか 評価の段階 A B C D (4段階) 面接の評価の観点と評価の段階を示しています。
2 成績評定概況に係る要件 評定合計27以上の者 中学校3年時の評定合計の要件 ①41以上、②36以上、③32以上、④27以上、⑤23以上 9教科の各5段階評定です。最高は45となります。	作文の観点 ①テーマに沿った内容か ②文章構成が適切か ③表現力があるか 評価の段階 A B C D (4段階) 作文の評価の観点と評価の段階を示しています。 作文の実施は任意ですので、各校各学科のページで確認してください。
3 特別活動等に係る要件 次のいずれかに該当する者 ・生徒会活動に積極的に取り組む生徒会役員として、その充実に努めた者 ・文化的活動や体育的活動において、地区大会等で〇位程度以上の入賞や入選の実績をあげた者 学級活動、生徒会活動、その他の活動(部活動など)に関する要件	
4 校外活動に係る要件 地域の奉仕活動を継続的・積極的に行っている者	
5 その他 〇〇検定〇級以上の資格を有する者	
基礎学力検査	
ア 出題内容 基礎学力テスト(国語・数学・英語) 基礎学力テスト中学校で履修した基礎的な内容について出題します。 基礎学力検査の出題内容を示しています。基礎学力検査の実施は任意ですので、各校各学科のページで確認してください。	イ 検査時間 40分間

※1 山形北高校音楽科と山形中央高校体育科においては適性検査が実施されます。
 ※2 新庄南金山校と小国高校においては、連携型入学者選抜が実施されます。